

# いせ



第60号

令和2年9月1日号

発行／伊勢市議会  
編集／議会のあり方調査特別委員会  
広報検討分科会

## 市議会だより

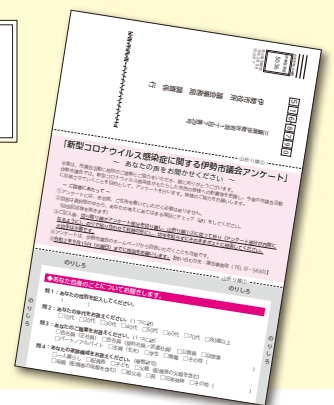
題字 神社小学校6年（現在港中学校1年） 北川 美羽 さん



議場に飛沫飛散防止用シートを設置し、新型コロナウイルス対策を行っています。

**新型コロナウイルス感染症に関する  
伊勢市議会アンケートにご協力をお願いします！**

本紙の中面に「アンケート」用紙があります。  
お答えいただき、**ポストに投函**してください。



### 主な記事

6月定例会・5月臨時会の概要	2ページ
審議した主な議案の内容	3ページ
議員定数検討会	5ページ
市政を問う（議案質疑・一般質問）	6～11ページ
政務活動費収支報告	12ページ
新型コロナウイルス対策会議	14～16ページ

### 「伊勢市議会の新型コロナウイルス対策」

- ・会議当日、議員、当局説明員、傍聴者等は各自検温し、マスク着用、手指を消毒し議場に入る。
- ・議場は24時間換気システムを運用した上で、会議中は30分に1回、5分～10分の休憩を入れ、換気を行う。
- ・傍聴席、記者席は間隔を空けて着席する。
- ・議席、当局席、事務局席、質問席、演壇、議長席に飛沫飛散防止用シートを設置する。

## 6月定例会

# 新型コロナウイルス感染症対策

# 5月臨時会の増額補正に加え、6月定例会においても増額補正を可決

### 6月定例会の概要

令和2年6月定例会を、6月15日から7月1日まで17日間の会期で開会しました。

今定例会では、市長から「令和2年度伊勢市一般会計補正予算(第4号)」をはじめとする17議案が提出され、本会議、各常任委員会において、慎重に審議した結果、各議案を原案どおり可決しました。

そのほか、報告8件を承認、発議1件を可決しました。

主な議案の内容は3ページ、議決結果は4〜5ページ、議案質疑・一般質問の詳細は6〜11ページをご覧ください。

6月定例会では、本会議場に飛沫飛散防止用シートを設置し、新型コロナウイルス感染症対策を行いました。



### 6月定例会日程

6月 15日。本会議

(議案の提案説明等)

。教育民生委員会

。広報検討分科会

22日。議会運営委員会

。本会議(議案質疑・

委員会審査付託・一

般質問)

23日。本会議(一般質問)

25日。産業建設委員会

26日。教育民生委員会

29日。総務政策委員会

7月

1日。議会運営委員会

。本会議(議案採決等)

。産業建設委員会

。教育民生委員会

。総務政策委員会

。広報検討分科会

### 5月臨時会

令和2年5月臨時会を5月14日および22日に開会しました。

臨時会では、新型コロナウイルス感染症対策に要する経費等についての補正予算等が提出され、本会議、各常任委員会において、慎重に審議した結果、各議案を原案どおり可決・承認しました。

主な議案の内容は3ページ、議決結果は4ページをご覧ください。

### 期末手当を1割減額

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う厳しい社会経済情勢等に鑑み、全議員の期末手当を1割減額する議員発議を全会一致で可決しました。

### 新型コロナウイルス対策会議

伊勢市議会では、2月29日に新型コロナウイルス対策会議を設置し、議会内での情報共有を行い、議論を重ねています。

会議の詳細は14〜16ページをご覧ください。



審議した主な議案の内容

5月臨時会

令和2年度補正予算

▽令和2年度伊勢市一般会計補正予算(第1号)

130億547万6千円

▽令和2年度伊勢市一般会計補正予算(第2号)

9億3465万6千円

▽令和2年度伊勢市一般会計補正予算(第3号)

1917万9千円

新型コロナウイルス感染症対策として、次の3つの方針を掲げて予算を増額し、取り組む。

①国、県等の支援が「対象とならない」、「不足する」、「間に合わない」方に「寄り添い」支援する。

②国、県、周辺市町等との連携を図りながら、効果的でわかりやすく各種事業を「届ける」。

③最も市民に近い自治体として、市民や事業者の方の状況を把握し、「今」必要な対策を「迅速に」実行する。

主な施策

特別定額給付金

・家計への支援を目的に、1人当たり10万円の特  
別定額給付金を支給する。

子育て世帯臨時特別給付金

・子育て世帯の生活支援を目的に、児童手当を受給する世帯に対し、対象児童1人につき1万円を支給する。

新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金

・中小企業等に対して、1事業者当たり50万円の協力を県と市が協調して交付する。

6月定例会

令和2年度補正予算

▽令和2年度伊勢市一般会計補正予算(第4号)

6億6439万4千円

教育費

・GIGAスクール環境整備事業  
5億3803万5千円

児童生徒1人当たり1台の端末整備とオンライン学習に対応した通信機器の整備に要する経費を増額する。

GIGAスクール構想

令和5年度までに、児童生徒1人に1台の端末整備を行うこととする国の構想。

新型コロナウイルス感染症の発生や災害等による学校の臨時休業等の緊急時においてICTを活用し、全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早期に実現するため、当初の予定を前倒して国の補正予算措置がされたことを受け、伊勢市でも当初の予定を前倒して計上する。

▽令和2年度伊勢市一般会計補正予算(第5号)

2億7791万5千円

新型コロナウイルス感染症対策として、事業を拡充して取り組む。

観光費

・飲食店・宿泊施設応援事業  
8800万円

クラウドファンディングを活用した市内飲食・宿泊事業者への経済支援策の事業拡大のため、経費を増額する。

その他

▽高規格救急自動車の取得

老朽化のため、新たに高規格救急自動車1台を購入するもの。

主な装備として、救急隊が安全に緊急走行が行えるよう、散光式LED赤色灯をはじめ、自動ブレーキ装置、全方位カメラ等を備え付ける。

購入金額  
1818万3千円

▽高度救命処置用資機材の取得

救急隊が応急処置を行うための自動体外式除細動器(AED)をはじめ、心電図モニター、人工呼吸器等を備えた高度救命処置用資機材2組を新たに購入するもの。

購入金額

2758万8千円

▽小型動力ポンプ付積載車の取得

老朽化のため、消防団の小型動力ポンプ付積載車3台を新たに購入するもの。

主な装備として、消防団員が消火活動で使用する小型動力ポンプ、ポンプ昇降装置等を備え付ける。

購入金額

2225万8500円



## ◆◆◆ 審議した案件と結果 ◆◆◆

### 全会一致の案件

#### 5月臨時会(5月14日)

##### 〔議案〕

議案番号	案件名	審議結果等
議案第 49 号	専決事項の承認を求めること（令和2年度伊勢市一般会計補正予算（第1号））	承認
議案第 50 号	専決事項の承認を求めること（伊勢市市税条例等の一部改正）	承認
議案第 51 号	専決事項の承認を求めること（伊勢市消防団員等公務災害補償条例の一部改正）	承認
議案第 52 号	令和2年度伊勢市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第 53 号	令和2年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 54 号	令和2年度伊勢市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 55 号	伊勢市市税条例及び伊勢市都市計画税条例の一部改正	原案可決
議案第 56 号	伊勢市奨学金支給条例の一部改正	原案可決
議案第 57 号	伊勢市国民健康保険条例の一部改正	原案可決
議案第 58 号	伊勢市介護保険条例の一部改正	原案可決

##### 〔報告された案件〕

報告第 1 号	専決処分事項の報告（物損事故）	承認
報告第 2 号	専決処分事項の報告（人身事故）	承認

#### 5月臨時会(5月22日)

##### 〔議案〕

議案番号	案件名	審議結果等
議案第 59 号	令和2年度伊勢市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第 60 号	市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例等の一部改正	原案可決

##### 〔発議〕

発議第 3 号	伊勢市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	原案可決
発議第 4 号	議会運営委員会委員の選任	選任
発議第 5 号	伊勢広域環境組合議会議員の選挙	選挙

#### 6月定例会

### 全会一致の案件

##### 〔議案〕

議案番号	案件名	審議結果等
議案第 61 号	令和2年度伊勢市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第 62 号	伊勢市市税条例の一部改正	原案可決
議案第 63 号	伊勢市都市計画税条例の一部改正	原案可決
議案第 64 号	伊勢市手数料徴収条例の一部改正	原案可決
議案第 65 号	伊勢市教育集会所条例及び伊勢市地区集会所条例の一部改正	原案可決
議案第 66 号	伊勢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準に関する条例の一部改正	原案可決
議案第 67 号	伊勢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
議案第 68 号	伊勢市後期高齢者医療に関する条例の一部改正	原案可決
議案第 69 号	伊勢市国民健康保険条例の一部改正	原案可決
議案第 70 号	伊勢市介護保険条例の一部改正	原案可決
議案第 71 号	伊勢市病院事業の設置等に関する条例の一部改正	原案可決
議案第 72 号	高規格救急自動車の取得	原案可決
議案第 73 号	高度救命処置用資機材の取得	原案可決
議案第 75 号	市道の路線の廃止	原案可決

議案第 76 号	市道の路線の認定	原案可決
議案第 77 号	令和2年度伊勢市一般会計補正予算 (第5号)	原案可決

**【報告された案件】**

報告第 3 号	継続費繰越しの報告	承認
報告第 4 号	繰越明許費繰越しの報告	承認
報告第 5 号	事故繰越しの報告	承認
報告第 6 号	伊勢市水道事業会計予算の繰越し	承認
報告第 7 号	伊勢市下水道事業会計予算の繰越し	承認
報告第 8 号	専決処分事項の報告 (人身事故)	承認
報告第 9 号	専決処分事項の報告 (物損事故)	承認
報告第 10 号	専決処分事項の報告 (物損事故)	承認

**【発議】**

発議第 6 号	常任委員会の閉会中の継続調査	原案可決
---------	----------------	------

**6月定例会**

**賛否の分かれた案件**

**【議案】**

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	21	22	23	24	25
議員名	宮崎	久保	中村	井村	上村	北村	楠木	鈴木	野崎	吉井	世古	野口	岡田	福井	辻	吉岡	品川	藤原	西山	小山	浜口	山本	宿	世古
議案番号	誠	真	功	貴志	和生	勝	宏彦	豊司	隆太	詩子	明	佳子	善行	輝夫	孝記	勝裕	幸久	清史	則夫	敏	和久	正一	典泰	新吾
議案番号	案件名												審議結果											
議案第74号	小型動力ポンプ付積載車の取得												賛成多数 原案可決											
	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

・○は賛成、×は反対。世古議長は通常採決に加わりません。

**議員定数検討会**

議員定数について調査・検討するために令和2年3月18日に議員定数検討会を設置しました。

**3月23日**

正副会長の互選を行い、会長に上村和生議員、副会長に久保真議員が就任。

**4月24日**

7月末を目途に結論を出し、報告書を作成、議長に答申を行うことを確認。事務局から他市の状況等を説明後、各委員の意見を確認。

**5月25日**

各委員（各会派）の意見を確認。次回、報告書作成を視野に入れた議論をすることを確認。

**6月29日**

各委員（各会派）の意見を確認した後、意見を取りまとめるため採決を行った。本検討会の報告として、「2名減」を結論として議長へ答申することを確認。次回報告書を議論することを確認。

**議会日誌**

- 4月**
  - 3日。広報検討分科会
  - 13日。各派代表者会議
  - 17日。各派代表者会議
  - 24日。広聴検討分科会
- 5月**
  - 8日。全員協議会
  - 12日。議会運営委員会
  - 14日。5月臨時会
  - 19日。議会運営委員会
  - 22日。議会運営委員会
- 6月**
  - 1日。産業建設委員会
  - 2日。教育民生委員会
  - 3日。総務政策委員協議会
  - 8日。議会運営委員会
  - 15日。同協議会
  - 26日。教育民生委員協議会
  - 29日。総務政策委員協議会
  - 30日。各派代表者会議

新型コロナウイルス対策会議の開催状況は、14、15ページに記載しています。

# 市政を問う

6月定例会では、6月22日および23日の2日間、2人の議員が議案質疑を、8人の議員が一般質問を行いました。

質疑・質問と答弁の内容を要約してお知らせします（発言順に記載）。

**議案質疑** …予算、条例等の議会に提出された議案の内容について質問をすること

**一般質問** …市の事業、諸課題、将来の方針等、市政全般について質問をすること

## 議案質疑

議案第61号 令和2年度伊勢市一般会計補正予算（第4号）

## これまでのGIGAスクール構想との変更点は

**答** タブレット端末1人1台整備を、令和5年度から2年度へ前倒しした



宮崎

誠 議員  
(新政いせ)



**問** 児童生徒へのタブレット端末1人1台整備を実現することにより教育上の格差は解消されるのか。

**答** 不登校や病気治療で学校に通えない、また特別支援学級在籍の児童生徒に対して、オンライン授業の実施や障がいとの程度に合わせた指導方法により教育格差の解消に努めていきたい。

**問** 学習用端末の標準仕様として5万円程度とあるが、1台当たりの費用は。

**答** 標準パッケージ端末4万5千円に初期設定費用、運搬費や研修費などを含め1台当たり5万5千円で計

上している。

**問** 調達方法は、都道府県レベルでの共同調達か、または市単独での調達か。

**答** 県より共同調達という形を取らないとの通知があり、市単独で購入する方向で進めている。

**問** 調達に伴う端末・事業者の選定方法として、第三者委員会を立ち上げるのか。

**答** 第三者による選定委員会を立ち上げ、企画、提案方式により導入機種や事業者を選定していきたい。

**問** 今回整備するタブレット端末8千5百台分の通信費用（ランニングコスト）

の軽減効果は。

**答** 昨年度先行して導入したLTEモデルと比較した場合、WiFiモデルを採用することにより通信費用を5年間で約5億円の経費削減効果が得られる。



議案第61号

令和2年度伊勢市一般会計補正予算(第4号)

高齢者への「サポカー補助金」の伊勢市の取り組みについて聞く

【答】 高齢者や市民の暮らしの安心安全を守るのは市の使命と考えている



久保

真 議員  
(勢風会)



【問】 伊勢市のサポカー補助金制度とは何か。

【答】 70歳以上の高齢者に対し、後付け急発進等抑制装置を取り付けていただいた際、経費の一部を補助し、事故防止や交通事故時の被害の軽減を図るものである。

【問】 どの車にも後付け急発進等抑制装置は取り付けできるのか。

【答】 装置の取り付け対象には車種や型式、年式があり、後付け急発進等抑制装置のほとんどは電子制御スロットル専用となっていて、適合車種が決まっているので販売店などで、相談、確認する必要がある。

【問】 装置への補助金はどのくらいあるのか。

【答】 市からの補助金は1万円である。

【問】 制度の開始時期や、告知はどのように行うのか。

【答】 申請期間は8月3日から令和3年2月26日までで、広報、伊勢市のホームページへの掲載、自動車整備協同組合、家用自動車協会などに告知をしたいと考える。

【問】 補助対象は何台くらい想定しているのか。

【答】 約280台を想定しており、市としても限られた財源の中、多くの方々に利用していただきたいと考えている。

希望者多数の時の対応はどのように行うのか。

【答】 国の制度、県の制度の動向を見て、その時点で検討する。



高齢者安全運転支援事業のパンフレット

議案質疑

一般質問

コロナ禍で冷え込んだ観光面と事業者へのさらなる経済対策は

【答】 各団体と協議し、観光再生への道筋をつくっていききたい



北村 勝 議員  
(勢風会)



【問】 小中学校の授業が再開したが、授業時間数の確保や学習の遅れを解消するた

小中学校の再開について

【答】 全国の動向、三重県の取り組み、これから始まるGOTOキャンペーンの実施状況を鑑み取り組んでいきたい。



キャンペーンの紹介パンフレット

【問】 暑い日の登校では帽子の着用、傘の活用、必要なものだけ持ち帰る。また、中学校ではジャージでの登下校により細心の注意を払っていききたい。

【答】 経済団体や企業に働きかけをしていきたい。

【問】 観光協会と連携し「伊勢アクシオン食・泊みらいチケット」のキャンペーンを行っているが、更なる伊勢市独自の経済対策が必要ではないか。

【答】 新規求人数が大幅に減少する状況であるが、増やす努力をしていくのか。

【問】 新規求人数が大幅に減少する状況であるが、増やす努力をしていくのか。

【答】 今後の状況によっては、就労、解雇等についての影響が出て、相談は増える可能性もある。

【問】 新規求人数が大幅に減少する状況であるが、増やす努力をしていくのか。

【答】 今後の状況によっては、就労、解雇等についての影響が出て、相談は増える可能性もある。

【問】 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、倒産や従業員解雇、新規採用者数などの状況について伺いたい。

【答】 今後の状況によっては、就労、解雇等についての影響が出て、相談は増える可能性もある。

【問】 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、倒産や従業員解雇、新規採用者数などの状況について伺いたい。

【答】 夏休みや冬休みの短縮、毎朝の10分程度のモジュール授業、7限授業、土曜授業を実施し、授業時間を確保する。学習遅れの解消については、学習の定着状況を把握し、休み時間、放課後に個別指導を行う。

【問】 真夏の通学時の熱中症対策について伺いたい。

【答】 暑い日の登校では帽子の着用、傘の活用、必要なものだけ持ち帰る。また、中学校ではジャージでの登下校により細心の注意を払っていききたい。

【問】 暑い日の登校では帽子の着用、傘の活用、必要なものだけ持ち帰る。また、中学校ではジャージでの登下校により細心の注意を払っていききたい。

【答】 暑い日の登校では帽子の着用、傘の活用、必要なものだけ持ち帰る。また、中学校ではジャージでの登下校により細心の注意を払っていききたい。

【問】 暑い日の登校では帽子の着用、傘の活用、必要なものだけ持ち帰る。また、中学校ではジャージでの登下校により細心の注意を払っていききたい。

【答】 暑い日の登校では帽子の着用、傘の活用、必要なものだけ持ち帰る。また、中学校ではジャージでの登下校により細心の注意を払っていききたい。

【問】 暑い日の登校では帽子の着用、傘の活用、必要なものだけ持ち帰る。また、中学校ではジャージでの登下校により細心の注意を払っていききたい。

【答】 暑い日の登校では帽子の着用、傘の活用、必要なものだけ持ち帰る。また、中学校ではジャージでの登下校により細心の注意を払っていききたい。

【問】 暑い日の登校では帽子の着用、傘の活用、必要なものだけ持ち帰る。また、中学校ではジャージでの登下校により細心の注意を払っていききたい。

【答】 暑い日の登校では帽子の着用、傘の活用、必要なものだけ持ち帰る。また、中学校ではジャージでの登下校により細心の注意を払っていききたい。

【問】 暑い日の登校では帽子の着用、傘の活用、必要なものだけ持ち帰る。また、中学校ではジャージでの登下校により細心の注意を払っていききたい。

【答】 暑い日の登校では帽子の着用、傘の活用、必要なものだけ持ち帰る。また、中学校ではジャージでの登下校により細心の注意を払っていききたい。

一般質問

新型コロナウイルス感染を防止した避難所運営が  
必要では

問 避難者の多い避難所は、分散を図る対策を考  
えている



吉岡勝裕 議員  
(勢風会)



問 新型コロナウイルス感染を防止  
した避難・避難所運営が必  
要と考えるが、対応は。

答 地域の指定避難所に加  
え、自宅での垂直避難や、  
親戚・知人宅への避難など、  
広報などで周知を行ってい  
る。避難所では、3密を避  
けるためにこれまで以上の  
避難スペースと体調の悪い  
方のための部屋の確保に努  
めている。避難所担当職員  
向けマニュアルを作成し、研  
修会を行った。避難者の多  
い避難所については、近隣  
の避難所に誘導するなど分  
散を図る対策を考えている。

問 新型コロナウイルスに対応した備  
蓄物資の整備状況は。

答 マスク・消毒液・体温

計など準備している。間仕  
切りや段ボールベッドなど  
も準備し、災害協定を締結  
した企業とも連携してい  
く。

問 中止となったお伊勢さ  
んマラソンの代替事業は。

答 観光ロゲイニング等  
現在検討している。

問 県外などで学ぶ学生に  
対する支援を近隣市町のよ  
うに実施しては。

答 今後の感染状況も見な  
がら考えていきたい。

河崎景観計画における河崎  
まちなみ景観エリア「重点  
地区指定」について

問 重点地区指定(案)は、地  
域の反対意見があつてから

3年になるが、現在の状況  
をどのように考えているか。  
答 平成31年3月に多くの  
署名と共に嘆願書が提出さ  
れた。様々な意見があること  
から十分に地域の方々と協  
議を重ね検討していきたい。



生活排水対策としての下水道整備  
について聞きたい

問 効率化と財源確保のため施設  
統合と下水道接続増加対策に  
取り組む

野口佳子 議員  
(志誠会)



問 第5期事業の具体的な  
工事区域は。

答 神久から古市方面、勢  
田・桜木方面、辻久留・二  
俣方面、上地町の方面へ工  
事を進める。

問 地元の皆様への周知方  
法は。

答 広報いせ、回覧などで周  
知している。工事前と供用  
開始前の2回説明会を行う。

問 受益者負担金の徴収支  
援制度は。

答 3年間の11回払いで、  
一括払いは9%減額。拡充  
として500平方メートル  
を超える面積の方には3年  
を6年に延ばし納付をお願  
いする。

問 下水道へ接続してもら  
う家庭を増やす取り組みは。

答 戸別訪問は効果があり  
継続する。改造資金助成制  
度等もある。

問 下水道へ接続するための  
支援制度を充実する考えは。

答 現行をベースに制度の  
充実を検討したい。

問 浄化槽区域に対する支  
援は。

答 合併処理浄化槽の設置  
が一層進むよう補助金制度  
の充実を検討したい。

問 下水に含まれる新型コ  
ロナウイルスの研究の報道  
があつたが、市の対応は。

答 研究は期待されており、  
情報収集に努める。

問 下水道事業の将来に向  
けて、事業運営の考え方は。

答 国の下水道事業者に対  
する使用料体系の方針を見  
極め、国・県と連携した取  
り組みを進めたい。



「おかげ参り」デザインマンホール

※観光ロゲイニング…地図を片手にチェックポイントを回り、その得点数を競い合うウォーキングイベント。



# 伊勢市駅前への保健福祉拠点の進出計画があるが、入居の条件交渉は

**答** 依然として、条件交渉は進んでいない



世古口新吾 議員  
(勢風会)



**問** 三重県南部の社会経済の展望がよくない中、相手側との入居交渉の進展はここまで進んでいるのか。

ことを考えての賃貸であり、利潤の追求を求めるわけではない事を前面に出して条件交渉をしては。

**答** 基本合意後、施行者である伊勢まちなか開発株式会社から提示された賃借条件は、賃貸借期間が20年、賃料が1か月坪当たり8千円、一時金、保証金で合わせて1億8千200万円、管理費および共益費が賃料の約20%、駐車場は1か月1台3万3千円であり、その後も引き続き協議を続けている。また、今般新たに条件提示があり、合意に至っていないのが現状である。

**答** 諸条件を加味しながら今後も交渉に当たり、安易な妥協をしないことを前提に保健福祉拠点施設の整備の実現に向けて努力したい。

**問** 相手方の条件が大きく変化しているとのことであるが、市は市民の利便性の

**答** 暮らししやすい環境整備を進めたい。特に駅前公

## 一般質問

公共交通機関の利便性の高い場所であるので、この政策を進めていきたい。



市が入居を予定する伊勢市駅前ビル

## コロナ禍における妊産婦のメンタルケアは

**答** メンタル不調につながる不安や悩みへの対応を行う



吉井 詩子 議員  
(公明党)



**問** 真夏の期間は置き勉等も推進し、荷物を軽くし、またランドセル以外のかばんも使えるようにするなど



**真夏の登下校時の熱中症対策について**

本人からカードの提出があった際には時短や休息など必要な措置を講じるようお願いしたい。

**答** 妊娠中の方が安心して働けるよう母子手帳交付時に丁寧に情報発信に努めていく。また、事業主にも妊婦本人からカードの提出があった際には時短や休息など必要な措置を講じるようお願いしたい。

**答** 気づきを促す連携シートのようなツールの活用などを研究していく。

**問** 新型コロナウイルス感染症に不安を感じながら働く妊婦と、その勤務先に母性健康管理指導事項連絡カードの活用についての周知徹底をすべきではないか。

**問** 複合的な困りごとに対応するには市役所全体の窓口が「断らない相談窓口」という意識を持つことが重要であるが、そのための庁内連携についてどう考えるか。

**答** 周辺市町の状況を見ながら検討課題としたい。

**断らない相談窓口について**

**問** 感染予防に留意しながら妊婦生活を送り、特別定額給付金の基準日(4月27日)以降に出産された方へも何か支援をすべきではないか、考えを聞きたい。

負担を軽くする工夫が必要ではないか。  
**答** 水筒のみ持参の登校、軽い簡易なかばんの活用など、各学校の実態に合わせて取り組んでいくように働きかけていきたい。

一般質問

マイナンバーカードの取り組みについて  
問う



中村

功 議員  
(志誠会)



【答】 交付率が13・55%と低く、今後積極的に普及啓発をしていく

【問】 市民にとってマイナンバーカードを所持することのメリットは何か。

【答】 身分証明書のほか、コンビニエンスストアでの住民票等証明書の取得やオンライン申請、子育てに関する手続きなど、市民サービスの向上が図れる。

【問】 カード普及に向けて、企業に出向くなどの出張申請受付をする考えはないか。

【答】 広報やイベント会場での啓発を行ってきたが、今後、企業などへも積極的に出向いていきたい。

【問】 インセンティブ付与など市独自のサービスを考えたいか。

【答】 国のオンライン化の推

進の動向や先進事例を調査研究しながら取り組んでいきたい。

【問】 申請の増により、窓口業務の強化が必要になると思うが、考えは。

【答】 4月の人事異動で職員を増員したが、今後も、適切な職員の配置に努めていきたい。

新型コロナウイルス感染症に伴う公共工事への影響について

【問】 例年工事完了が年度末に集中する傾向があるが、早期に工事を完成させれば、地域経済が活性化できると思うが考え方を聞きたい。

【答】 公共投資の早期執行を図り、景気の下支えに万全を期するよう計画発注量の確保と早期の発注が重要と考えており、地域経済の活性化につなげていきたい。



コロナ禍で生活保護の申請が増えていると想定されるが、いかがか



【答】 3、4月で、昨年度比160%の相談があったが、申請は平年並みだ

楠木 宏彦 議員  
(日本共産党)



【問】 広報いせに生活保護の要件や義務を前面に出して申請をためらわせる記事が掲載されている。保護を受けざるはすべての人の権利だと言ふべきではないのか。

【答】 国の社会保障の考え方に従って、生活保護の前に、自立支援の手続きをお願いしている。

【問】 PCR検査の体制はどうなっているか。

【答】 医療機関で検査が必要とされた方を対象に、完全予約制でドライブスルー方式の検査をしている。

【問】 農業漁業への支援はどのようになっているか。

【答】 花きを市で購入して利用し、公共施設等に展示する。また、干物加工機等の購入に対し補助をしている。今後、国で創設された野菜・果樹・花き・茶を支援する事業をすすめる。

【問】 水道料金の減免についてどう検討したか。

【答】 需要の減少による将来の利用者の負担増を考慮し、見合わせた。

【問】 休校で減った授業時間の確保についてどう考えるか。心のケアが必要だ。

【答】 学校行事等も大切に、豊かな心を育んでいきたい。

【問】 各学校の実情に応じて、教育課程の弾力化も必要だと思ふが、どうしていくのか。

【答】 しっかりと学習内容を行っていく。

【問】 消毒等の業務も含め、教育現場の困難は増している。教職員増員の考えはないか。

【答】 必要に応じて学習支援員の増員を検討する。



● こどもウイルス対策 ●

一般質問

の事業が中止されてい

問 3月の当初予算で可決

をされたものを含め、多く

の事業が中止されてい

問 5月臨時会で可決した

GW来訪自粛協力金、休業要

請延長協力金、臨時特別奨

学金育英事業の執行状況は、

答 6月16日現在で休業要

請延長協力金は、申請件数

136件、執行見込み額

1360万円、執行率は予

算額2千万円に対し68%。

GW来訪自粛協力金は、申

請件数144件、執行見込

み額1440万円、執行率は

予算額2億円に対し7・2

%。臨時特別奨学金育英事

業は、申請件数5件、執行

見込み額41万4千円、執行

率は予算額3078万円に

対し1・3%となっている。

問 3月の当初予算で可決

をされたものを含め、多く

の事業が中止されてい

問 5月臨時会で可決した

GW来訪自粛協力金、休業要

請延長協力金、臨時特別奨

学金育英事業の執行状況は、

答 6月16日現在で休業要

請延長協力金は、申請件数

136件、執行見込み額

1360万円、執行率は予

算額2千万円に対し68%。

GW来訪自粛協力金は、申

請件数144件、執行見込

み額1440万円、執行率は

予算額2億円に対し7・2

%。臨時特別奨学金育英事

業は、申請件数5件、執行

見込み額41万4千円、執行

率は予算額3078万円に

対し1・3%となっている。

問 3月の当初予算で可決

をされたものを含め、多く

の事業が中止されてい

問 5月臨時会で可決した

GW来訪自粛協力金、休業要

請延長協力金、臨時特別奨

学金育英事業の執行状況は、

答 6月16日現在で休業要

請延長協力金は、申請件数

136件、執行見込み額

1360万円、執行率は予

算額2千万円に対し68%。

GW来訪自粛協力金は、申

請件数144件、執行見込

み額1440万円、執行率は

予算額2億円に対し7・2

%。臨時特別奨学金育英事

業は、申請件数5件、執行

見込み額41万4千円、執行

率は予算額3078万円に

対し1・3%となっている。

問 3月の当初予算で可決

をされたものを含め、多く

の事業が中止されてい

問 5月臨時会で可決した

GW来訪自粛協力金、休業要

請延長協力金、臨時特別奨

学金育英事業の執行状況は、

答 6月16日現在で休業要

コロナ対策の執行残は財政調整基金へ戻さず使い切るべきでは

答 執行残は戻す考えを先に出不さず、全体を把握し必要な支援を講じたい



野崎隆太 議員 (政友会)



中止事業の未執行部分について処理を聞きたい。

答 予算の未執行額については今後減額補正を行いたい。

問 既決予算の中には委託事業などを含め他団体と協力をしているものもある。

答 既決予算の中には委託事業などを含め他団体と協力をしているものもある。

その中で人件費、運営費として1年の計画を立てているケースもある。事業費全てを減額すると、会計上困るケースもあるのではないかと、可能限りの措置が必要ではないか。

答 基本的な考え方は、雇用を守ることを念頭に置き、適正な経費支出を行うという原則に立つ中で、事情を丁寧に聞き柔軟な対応をさせていただきたい。

その他の質問事項

●伊勢市駅前への福祉拠点整備事業並びに関連する施設移転について



伊勢市議会のホームページで、会議を収録した動画を配信しています。

「伊勢市」のホームページを開き、「伊勢市議会」→「伊勢市議会動画配信」より視聴してください。

議案質疑・一般質問等のQRコードの掲載について

議案質疑・一般質問ページにおいて、各議員のYouTubeを利用した録画放送へリンクするQRコードを掲載しています。各議員の顔写真の掲載記事欄にあるQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の動画が視聴できます。

※QRコードを読み取るためのアプリが必要です。

インストールされていない方は、インストール後にご利用ください。



伊勢市議会ホームページのQRコード

視聴方法

アプリを起動してスマートフォンやタブレットでQRコードを読み取ってください。

画面上にURL（アルファベットの文字列）が表示されますので、

クリックし、YouTube（外部サイト）を選択してください。

※機種やアプリによって操作方法は異なります。

※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります。



# 令和元年度 政務活動費収支報告

## ○政務活動費とは

議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、議会における会派（所属議員が1人の場合を含む）に1人当たり月額3万円が交付されるものです。

【平成31年4月～令和2年3月】

(単位：円)

会派 (人数)	交付額	支出内訳				支出合計	残額 (返還額)
		調査研究費 ・研修費	広報費	資料作成費	資料購入費		
勢風会 (6)	2,160,000	1,075,790	0	122,484	51,264	1,249,538	910,462
志誠会 (6)	2,160,000	722,188	0	245,134	173,849	1,141,171	1,018,829
新政いせ (4)	1,440,000	760,010	0	392,067	156,459	1,308,536	131,464
政友会 (4→3)	1,200,000	532,260	99,000	333,034	69,226	1,033,520	166,480
公明党 (2)	720,000	357,104	0	106,429	24,742	488,275	231,725
日本共産党 (1)	360,000	219,370	0	4,886	116,449	340,705	19,295
共同 (1)	360,000	52,410	0	35,173	34,456	122,039	237,961
祥山会 (1)	360,000	142,820	0	65,879	0	208,699	151,301
洗心 (1)	240,000	0	0	152,628	0	152,628	87,372
合計	9,000,000	3,861,952	99,000	1,457,714	626,445	6,045,111	2,954,889

※令和元年度で広聴費、要請・陳情活動費、会議費、人件費、事務所費の支出はありませんでした。

※政友会は、令和元年8月に会派人数が4人から3人に減少し、同日、新たに洗心が結成されました。

## 【主な支出項目の内容】

調査研究費：会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究および調査委託に関する経費  
(資料印刷費、調査委託費、文書通信費、交通費、宿泊費等)

研 修 費：会派が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費  
(講師謝金、会場費、交通費、宿泊費、文書通信費、参加費等)

広 報 費：会派が行う活動、市政について住民に報告するために必要な経費  
(資料印刷費、会場費、茶菓子代、文書通信費、参加費等)

資料作成費：会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費  
(印刷製本費、翻訳料、事務機器購入、リース代等)

資料購入費：会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費  
(書籍購入費、新聞雑誌購読料、有料データベース利用料等)

## 【会派の構成】

勢風会					志誠会					新政いせ				政友会			公明党		日本共産党	共同	祥山会	洗心		
吉岡	藤原	久保	北村	山本	世古	浜口	野口	中村	井村	岡田	福井	上村	西山	宮崎	世古	野崎	宿	品川	辻	吉井	楠木	中山	小山	鈴木
勝裕	清史	真	勝	正一	新吾	和久	佳子	功	貴志	善行	輝夫	和生	則夫	誠	明	隆太	典泰	幸久	孝記	詩子	宏彦	裕司	敏	豊司

(令和2年3月31日現在)

## 令和元年度 各会派の(主な)視察研修実績

会派名	実施日	視察テーマ・研修項目<視察研修先>
勢風会	7/24~26	<ul style="list-style-type: none"> <li>• PayPay の活用 &lt;愛知県名古屋市&gt;</li> <li>• 学校プールの民間委託 &lt;千葉県佐倉市&gt;</li> <li>• 岡谷市民病院 &lt;長野県岡谷市&gt;</li> </ul>
	11/12~13	<ul style="list-style-type: none"> <li>• よくわかる市町村財政分析基礎講座 &lt;東京都国分寺市&gt;</li> </ul>
志誠会	5/10	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 議員の役割・権利と議会の権限 &lt;東京都豊島区&gt;</li> </ul>
	1/29~30	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自動通話録音機設置事業 &lt;東京都千代田区&gt;</li> <li>• ごみの減量化、ごみ袋有料化 &lt;千葉県野田市&gt;</li> </ul>
新政いせ	7/24~26	<ul style="list-style-type: none"> <li>• セーフコミュニティ推進事業 &lt;福島県郡山市&gt;</li> <li>• 石岡駅の改修とBRTの利便性を向上させる周辺整備 &lt;茨城県石岡市&gt;</li> <li>• いじめ匿名相談・報告アプリ「STOP it」 &lt;千葉県柏市&gt;</li> </ul>
	1/21~23	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 定住促進奨励補助金助成事業・空き家活用促進事業 &lt;長崎県雲仙市&gt;</li> <li>• 諫早市こどもの城 &lt;長崎県諫早市&gt;</li> <li>• まちぶらプロジェクト &lt;長崎県長崎市&gt;</li> </ul>
政友会	8/19~21	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 道の駅らん藤岡 &lt;群馬県藤岡市&gt;</li> <li>• 無電柱化条例の取り組み &lt;茨城県つくば市&gt;</li> <li>• LINEとAIを使った24時間対応行政情報発信・ドローンを使った災害、防災対策、自治体連携 &lt;東京都渋谷区&gt;</li> </ul>
	2/5~7	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 第3回地方創生エキスポ &lt;千葉県千葉市&gt;</li> <li>• テクニカルショウヨコハマ2020・第24回震災対策技術展 &lt;神奈川県横浜市&gt;</li> <li>• 地域の医療を守るために 地方議会議員への期待 &lt;東京都千代田区&gt;</li> </ul>
公明党	1/24	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 認知症に対する不安のないまちづくり推進条例に基づく取り組み &lt;愛知県大府市&gt;</li> </ul>
	2/7~9	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アメニティフォーラム24 &lt;滋賀県大津市&gt;</li> </ul>
日本共産党	8/31~9/1	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 第24回登校拒否・不登校問題全国のつどい in 長崎 &lt;長崎県佐世保市&gt;</li> </ul>
	10/19~20	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 第54回全国学童保育研究集会 in 京都 &lt;京都府京都市&gt;</li> </ul>
共同	5/24	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 緊急地方議員セミナー 2019.5 &lt;東京都渋谷区&gt;</li> </ul>
祥山会	10/24~25	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 議会活動基礎講座 in 東京 &lt;東京都中央区&gt;</li> <li>• 弁護士が教える議員活動のチェックポイント in 東京 &lt;東京都豊島区&gt;</li> </ul>
	2/7~8	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地域の医療を守るために 地方議会議員への期待 &lt;東京都千代田区&gt;</li> <li>• データで読み解く人口減少対策 in 東京 &lt;東京都中央区&gt;</li> </ul>

### 各種ご案内

全国・東海市議会議長会で表彰

全国市議会議長会第96回定期総会および第103回東海市議会議長会定期総会において、永年地方自治の発展に尽くされた次の方が表彰を受けました。

- 全国・東海 一般表彰
- ・ 議員在職15年以上
- 吉岡 勝裕 議員
- ・ 議員在職10年以上
- 野崎 隆太 議員
- 世古 明 議員
- 野口 佳子 議員

また、全国市議会議長会の社会文教委員として、運営に功績があった次の方に感謝状が贈呈されました。

- 中山 裕司 前議長
- 世古 明 議長

### 計報

中山裕司議員が令和2年5月15日に逝去されました。昭和50年から旧小俣町議会議員、平成17年からは伊勢市議会議員として、長きにわたり市政の発展にご尽力されました。

### 6月定例会会議録

6月定例会の詳細は、「6月議会の会議録」をご覧ください。

会議録は、議会事務局、各総合支所、伊勢図書館、小俣図書館へ9月中旬に設置の予定です。また、伊勢市議会ホームページでも公開します。

9月定例会は、**9月14日~10月13日**の予定です。

日程等は、開会1週間前からケーブルテレビ、伊勢市議会ホームページでご案内します。

# 新型コロナウイルス対策会議を設置しました

伊勢市議会では、新型コロナウイルス感染症が急速に拡大していることを踏まえ、令和2年2月29日に新型コロナウイルス対策会議を設置しました。以降会議を開催し、情報共有および議論を重ねてきました。

日付	回	主な会議内容
令和2年2月29日	第1回	●新型コロナウイルス感染症に対する市の対応（卒業式等）を情報共有
令和2年3月2日	第2回	●今後の議会運営について（3月定例会は通常の議会運営を行うことを確認）
令和2年3月2日	第3回	●各会派から意見や把握している地域の声等の共有・協議（小中学校卒業式における保護者の出席について等）
令和2年3月6日	第4回	●小中学校卒業式の変更点等を情報共有
令和2年4月8日	第5回	●資料「市議会の課題と対応について」、行動基準・会議等を検討 ●資料「新型コロナウイルス感染時対応フローチャート」を検討
令和2年4月13日	第6回	●資料「市議会の課題と対応について」、行動基準・会議等を検討 ●資料「新型コロナウイルス感染時対応フローチャート」を検討 ●当局との意見交換の実施を決定（次回）
令和2年4月17日	第7回	●当局との意見交換を実施 ●資料「市議会の課題と対応について」、行動基準・会議等を決定 ●資料「新型コロナウイルス感染時対応フローチャート」を決定
令和2年4月21日	第8回	●市議会として市長へ要望書を提出することを決定
令和2年4月23日	第9回	●市長への要望書を検討・決定
令和2年4月24日	—	●市長へ要望書を提出（1回目）
令和2年4月24日	第10回	●新型コロナウイルス感染者が市内で発生したことを情報共有 ●市長へ要望書を提出したことを報告 ●不要不急の外出自粛を再度確認、感染者への誹謗中傷を防ぐための啓発を検討
令和2年5月1日	第11回	●新型コロナウイルス感染症に対する市の対応（学校の休校期間、イベント自粛期間の延長等）を情報共有 ●市議会ホームページに「デマに関する注意喚起」について掲載したことを報告 ●市議会臨時会等の日程についてを確認

令和2年5月15日	第12回	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新型コロナウイルス感染症に対する市の対応（5月20日から保育所の利用自粛解除等）を情報共有</li> <li>●国の新型コロナウイルス感染症対策の指針変更に伴い資料「新型コロナウイルス感染時対応フローチャート」の一部を変更することを確認</li> </ul>
令和2年5月25日	第13回	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新型コロナウイルス感染症に対する市の対応（新型コロナウイルス感染症に係る伊勢市主催（共催）のイベント等の開催基準の変更について）を情報共有</li> <li>●国の新型コロナウイルス感染症対策の指針変更に伴い資料「新型コロナウイルス感染時対応フローチャート」および資料「市議会の課題と対応について」の一部を変更</li> <li>●新型コロナウイルス対策会議の今後の方向性を決定（対策会議の設置は継続、関連する個々の施策の説明・報告は各常任委員会で対応）</li> </ul>
令和2年6月2日	第14回	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各種団体、市民等との意見聴取会およびアンケートを実施すること、市長へ要望書を提出することを決定</li> </ul>
令和2年6月5日	第15回	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各種団体、市民等との意見聴取会の詳細を協議</li> </ul>
令和2年6月12日	第16回	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各種団体、市民等との意見聴取会の詳細を協議</li> <li>●伊勢市議会防災服について協議</li> </ul>
令和2年6月30日	第17回	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各種団体との意見聴取会の結果を共有、次回要望書案を協議することを確認</li> <li>●市民向けアンケートの実施について協議（市議会だより9月1日号にアンケート用紙を挟み込む方向で検討）</li> <li>●伊勢市総連合自治会と意見聴取会を行うことを決定</li> </ul>
令和2年7月2日	第18回	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市長への要望書の内容を協議・決定</li> <li>●市民向けアンケートの詳細について協議</li> </ul>
令和2年7月7日	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市長へ要望書を提出（2回目）</li> </ul>

### 各種団体の現状把握を行い、団体・市民の声を市政へ反映させるため意見聴取会を行いました。

#### 意見聴取先（順不同）

伊勢商工会議所、ハローワーク伊勢、伊勢市観光協会、伊勢農業協同組合、伊勢湾漁業協同組合、伊勢市女性団体連絡協議会、いせファミリー・サポート・センター、いせ若者就業サポートステーション、伊勢市生活サポートセンターあゆみ、三重県私立保育園連盟（伊勢市）、三重県私立幼稚園・認定こども園協会（伊勢市）、伊勢小俣町商工会、伊勢市総連合自治会

# 表紙の題字は

神社小学校の皆さんに書いていただきました。  
今回は、北川美羽さんの「いせ」を採用しました。



## 伊勢の好きなところ

私の将来の夢は建築家です。使いやすく心地よい家を作りたいです。  
また、ポッチャで姉のアシスタントとして、パラリンピックに出たいです。

神社小学校 6年（現在港中学校 1年） 北川 美羽

いせ市議会だよりの表紙の題字は、伊勢市内の小学生から募集したものを  
学校ごとに掲載しています。

次号は、大湊小学校の皆さんの作品を採用する予定です。

## 新型コロナウイルス感染症対策にかかる市長への要望

4月16日に政府から全国に緊急事態宣言が発出された後、伊勢市内においても今後の感染拡大の恐れがあり、市民の安心安全な暮らしを守るための対策や甚大な影響を受けている事業者への緊急対策なども講じる必要があることから、4月24日に伊勢市議会は伊勢市長に対して要望書を提出しました。

また、6月15日から22日にかけて市内の13団体と懇談し、新型コロナウイルス感染症の影響、今後の展望、要望について意見聴取を行い、7月7日に再度、伊勢市長に対して要望書を提出しました。



世古明議長から鈴木健一市長へ要望書提出  
(7月7日)

詳細は、中央のアンケート部分をご覧ください。

## 新型コロナウイルス感染症に関する 伊勢市議会アンケートにご協力をお願いします！

伊勢市議会では、新型コロナウイルス感染症がもたらした市民の皆様への影響等を把握し、今後の市議会活動に反映させていくことを目的として、「アンケート」を行います。  
本紙の中面に「アンケート」用紙があります。お答えいただき、のりづけ後ポストに投函してください。皆様のご協力をお願いします。

### 編集

議会のあり方調査特別委員会

広報検討分科会

会長 浜口 和久

副会長 吉井 詩子

委員 宮崎 誠

久保 真

北村 勝

鈴木 豊司

岡田 善行

品川 幸久

小山 敏

### 問い合わせ先

伊勢市議会事務局(本館3階)

〒516-8601

伊勢市岩淵1丁目7番29号

TEL ① 5630

FAX ② 5631

Eメールアドレス

gikai@city.ise.mie.jp